

平成 26 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

基本目標 1 健やかな暮らしを支え、安全で快適に暮らせるはつかいち
 政策目標 5 多様な暮らしが選べ、快適に暮らせるまちに
 重点的取組 3 生活基盤施設を計画的につくり、長持ちさせる

担当課名	水道局 工務課	
予算科目	会計	水道事業会計
	款	01 資本的支出
	項	01 建設改良費
目	目	

事業名	上水道建設改良事業(資本的事業)	事業開始年度	平成	年度
	廿日市・大野地域の安定給水を図るため、水道管・施設の整備・更新を行う。	根拠法令 条例 個別計画等		

1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	廿日市・大野地区のお客さま(平成24年度末給水人口100,408人/計画給水人口103,300人)	・より安全で良質な水道水を安定的に低廉に供給する。

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	関係団体(パートナー)	事業実施に係る市役所(職員)の役割
市		・水道工事に伴う設計・監督業務

3 平成 26 年度 予算 (事業の内容・コスト情報・目標到達見込)

活動内容	・安全な水道水を安定給水するため、水道施設の更新・整備する。			
	【資本的収入】			
	拡張工事等に伴う工事負担金等	46,628	千円	
	企業債(大野浄水場整備工事)	566,000	千円	
	【資本的支出】			
	第7次拡張事業費		782,640	千円
	・大野浄水場整備	568,000	千円	
	・物見西三丁目地区内導送配水管整備工事	208,500	千円	
	・原地区拡張基本設計業務	5,930	千円	
	・事務費	210	千円	
配水管工事費		439,890	千円	
石綿管・老朽管の更新、配水管の拡張工事及び他事業関連での配水管移設工事を行う。				
・拡張工事費	66,868	千円		
・整備工事費	263,830	千円		
・その他(人件費、委託料外)	109,192	千円		
施設整備費		116,562	千円	
・配水池・受水場等の電気・機械設備等の更新工事等を行う。				
量水器新設費		2,796	千円	
・家屋等の新築及び改造工事等に伴い量水器を設置する。				

コスト情報(円)	項目	平成 24 年度決算	平成 25 年度予算	平成 26 年度予算
	財源内訳	直接事業費 A	427,040,905	1,062,979,000
国庫支出金				
県支出金				
借入金(市債)				566,000,000
その他(使用料など)		427,040,905	1,062,979,000	775,888,000
	市(市税など)	0	0	0
	人件費(按分) B	13.00 人 114,036,000	13.00 人 113,776,000	13.00 人 110,643,000
	総事業費(A+B)	541,076,905	1,176,755,000	1,452,531,000
ト換算	① 人口(4月1日現在)	118,000 人	118,000 人	117,680 人
	市民1人当たり	4,585	9,973	12,343
	② 給水人口	100,408 人	100,408 人	100,408 人
		5,389	11,720	14,466

到達目標	活動及び成果指標	単位	H 24 実績値	H 25 目標値	H 26 目標値	H 27 目標値	備考
	活動	水道管の整備延長	km	3.4	5.6	7.2	6.0
成果	石綿管の残存延長	km	5.0	3.8	2.8	0.0	